

実例紹介（新築物件） — 和泉市M様邸



国の補助金制度を活用して、「長期優良住宅」のマイホームを実現。

M様は、お子様がのびのび成長できる環境を求め新築をご検討。中学校を転校しないで済む校区内で奥様ご自身が土地を見つけられ、人的なご縁でヨークベルが家づくりをお手伝いさせて頂くことになりました。そして、ちょうど「長期優良住宅」の募集のタイミングに合い、国からの補助金制度をうまく活用しながら、高性能な夢のマイホームを実現されました。

故郷の石州瓦の採用で、オーナーのアイデンティティを表現。

緩い傾斜地の広い道路に面した角地に建つM様邸は、ゆとりのある敷地に悠然とたたずむ感じで、周りの閑静な環境に調和しています。その外観から落ち着きを感じるの、どっしりとしたフォルムとともに、ブラウン系でコーディネートされた色合いも理由の一つ。とくにその印象を決定付けるのがダークブラウンの洋風瓦です。M様ご主人は、一級品として知られる石州瓦の産地、島根県のご出身。赤茶色の瓦が自然に溶け込む故郷の風景の印象を我家にも取り入れようと、茶系の石州瓦を選ばれたそうです。この家の外観は、ご主人の故郷を尊ぶ気持ちとアイデンティティが表現されたものなのです。



落ち着いた洋風感覚でまとめられたアプローチ。



玄関ホールからLDKへと続く。

奥様のこだわりが詰まった、コの字レイアウトのキッチン。

玄関を入れてその奥には、和室と一体化し、芝生の庭にも面した明るいLDK空間が広がります。リビングの天井を一部折上げ形状にすることで、高さ方向にも変化を取り入れた空間です。LDKの一番奥に設置されたキッチンは、奥様のこだわりが詰まった場所です。作業動線と収納性を考慮し、対面配置のL型キッチンと家電収納、引戸スタイルのカップボードをコの字にレイアウト。システムキッチンは、通常デッドスペースになるコーナーを収納として有効利用できるタイプを選ばれました。



庭に面した窓からの明るい日差しに包まれるLDK空間。



コーナーを有効に使えるシステムキッチンを採用。



キッチンサイドには、大容量のパントリー（食品庫）を設置。

子育て家族の住まいには、自然なカタチで親子のコミュニケーションが生まれる設計が望まれます。M様邸はその考えから、リビングを通らないと2階に上がれない間取りを採用しました。ただし、リビング内に階段があるのではなく、1枚の引戸がリビングと階段室を隔てたプランになっています。これは、エアコンの冷気・暖気が階段を通過して2階に逃げるのを防ぐ冷暖房効率アップの工夫です。さらにこの引戸は、暮らしの表舞台であるLDKと舞台裏である水まわり空間を明確に仕切る役目も果たしています。つまり、家族コミュニケーションと省エネ性、そして暮らしの美しさまでも満たしてくれるプランなのです。

生活の場に応じた収納計画で、暮らしが美しくスムーズに。

奥様にこの家で満足されている点をお聞きすると、第一に収納スペースの多さをあげられました。確かにこの家を見渡すと、玄関には土間収納、洗面室と廊下に大容量クローゼット、キッチンにはパントリー、そして寝室にはウォークインクローゼットと小屋裏にも収納が設けられ、生活のその場その場に応じた収納計画がしっかり施されています。住みやすさを高める上での収納計画の重要性を、奥様の言葉からあらためて実感しました。



アウトドア用品の収納に便利な玄関の土間収納。



洗剤などを整理して収納できる洗面室のクローゼット。



女の子らしいインテリアでまとめられた洋室。



寝室のウォークインクローゼットと小屋裏収納。左の扉の奥はご主人の書斎



スペースにゆとりがあり見晴らしがよいバルコニー。



確かな構造躯体や高い省エネ性などを備えた長期優良住宅でありながら、間取りや収納にも工夫を凝らしたM様邸。こうしたハード面の良さに加え、バーベキューと家庭菜園が楽しめる庭や「男の隠れ家」となる寝室横の書斎など、暮らしがより豊かに広がるソフト面の味付けもとても印象に残るお宅でした。

庭ではプチトマトやキュウリを栽培。

「和泉市M様邸」概要

所在地	和泉市	構造	木造2階建て
土地面積	199.67m ²	建物本体工事費	2,102万円(坪単価56.3万円)
延床面積	123.38m ² (37.32坪)	建築	平成22年10月竣工